

1月14日（金）

今日は「とんど」の日でした。朝から「とんど」を行う場所で準備をします。高さ3mほどの竹を4本、これを縄でつないで四隅に立てます、約2m四方の囲いの中に、注連縄や正月飾りなどを置いて燃やします。雪が時折り舞い風が吹く中、それらはとても速く燃えていきます。1時間ほどで、ほとんど灰になりました。燃やすものの量がかなり少ないのです。ということは、ほとんどの家では、正月の飾りなどをしていないということです。昔ながらの風習が消えていっていることが分かります。「とんど」自体、行われなくなっているようです。私の町でも6自治会のうち、「とんど」を行っているのは2自治会になりました。二酸化炭素やダイオキシン排出などの問題はありますが、伝統行事が消えていくのは寂しいですね。